

その他の修正内容

ページ等	22 ページ 2 協調と融和を基調とした人にやさしいまちづくり				
修正内容	政策目標				
	目指す状態	門地、性別、障害の有無、国籍等による意識上の障壁を含むあらゆる障壁が解消され、多様な価値観を認め合う人にやさしいまち。			
	指 標 項 目	策定時 (時点)	中間検証		目標値 (H26)
			目標値 (H22)	実績値 (時点)	
	バリアフリーの面で支障を感じる市民の割合 (上越市人権・同和問題に関する市民アンケート調査)	41.2% (H17)	36.4%	34.3% (H22)	30.0%
	人権同和問題に関する正しい理解度 (上越市人権・同和問題に関する市民アンケート調査)	73.9% (H17)	80.3%	66.1% (H22)	88.9%
外国人市民との共生に関する正しい理解度 (上越市人権・同和問題に関する市民アンケート調査)	37.6% (H17)	46.1%	34.2% (H22)	57.4%	
男女の地位の平等感 (上越市男女共同参画に関する市民意識調査)	25.0% (H16)	30.5%	31.3% (H22)	35.5%	
修正理由	基本的な考え方や施策の内容との整合を図るための文言整理				

ページ等	26 ページ 2 弾力性のある自立した財政基盤の確立				
修正内容	政策目標				
	目指す状態	歳入の適正な確保と計画的な財政運営、土地開発公社の経営健全化などを通じた健全な財政運営を推進し、弾力性のある自立した財政基盤が確立された状態。			
	指標項目	策定時 (時点)	中間検証		目標値 (H26)
			目標値 (H22)	実績値 (時点)	
	収納率	94.8% (H18)	95.0%	94.6% (H21)	95.0%
	実質単年度収支	△2.75 億円 (H18)	黒字	黒字 14.07 億円 (H21)	黒字
通常分の市債残高	866 億円 (H18)	836 億円 (H21)	806 億円 (H21)	786 億円	
土地開発公社の土地保有額	234 億円 (H18)	148 億円	185 億円 (H21)	62 億円	
修正理由	<p>平成 21 年度の決算認定を受けて、更新するもの。</p> <p>なお、平成 21 年度の決算値は、中間検証の目標値どおり、または目標値を超えて推移していることから、政策・施策成果の評価検証に影響を及ぼさない。</p>				

ページ等	62, 63 ページ 第3章 総合計画の推進に当たって
修正内容	<p>1 計画の運用管理</p> <p>本計画を着実に推進するためには、戦略的な視点を持って施策・事業を展開していく必要があります。また、計画の推進は、単に計画期間内の事業の進捗を図るだけでなく、計画期間終了後を見据えながら行う必要があります。</p> <p>単なる対処療法や抑制を続けるだけでなく、将来に向けた価値ある投資を行うための財源確保の取組や効果的かつ効率的な行政運営をあわせて行うことを第4次行政改革大綱に位置付け、これらの取組を下支えとしながら、次により計画の運用管理を行います。</p> <p>(3) 行政運営の適正化</p> <p>○ 行政の組織力を最大限発揮するための体制整備やマネジメント力の強化、さらにはスキルアップを図る人材育成などの取組を行います。</p> <p>※文中の「第4次行政改革大綱に基づいた」を削除</p> <p><図></p>
修正理由	<p>下支えとなる健全財政の推進や行政運営の適正化の取組を第4次行政改革大綱に位置付け、計画の運用管理をあわせて行うことをより明確にするもの。</p>